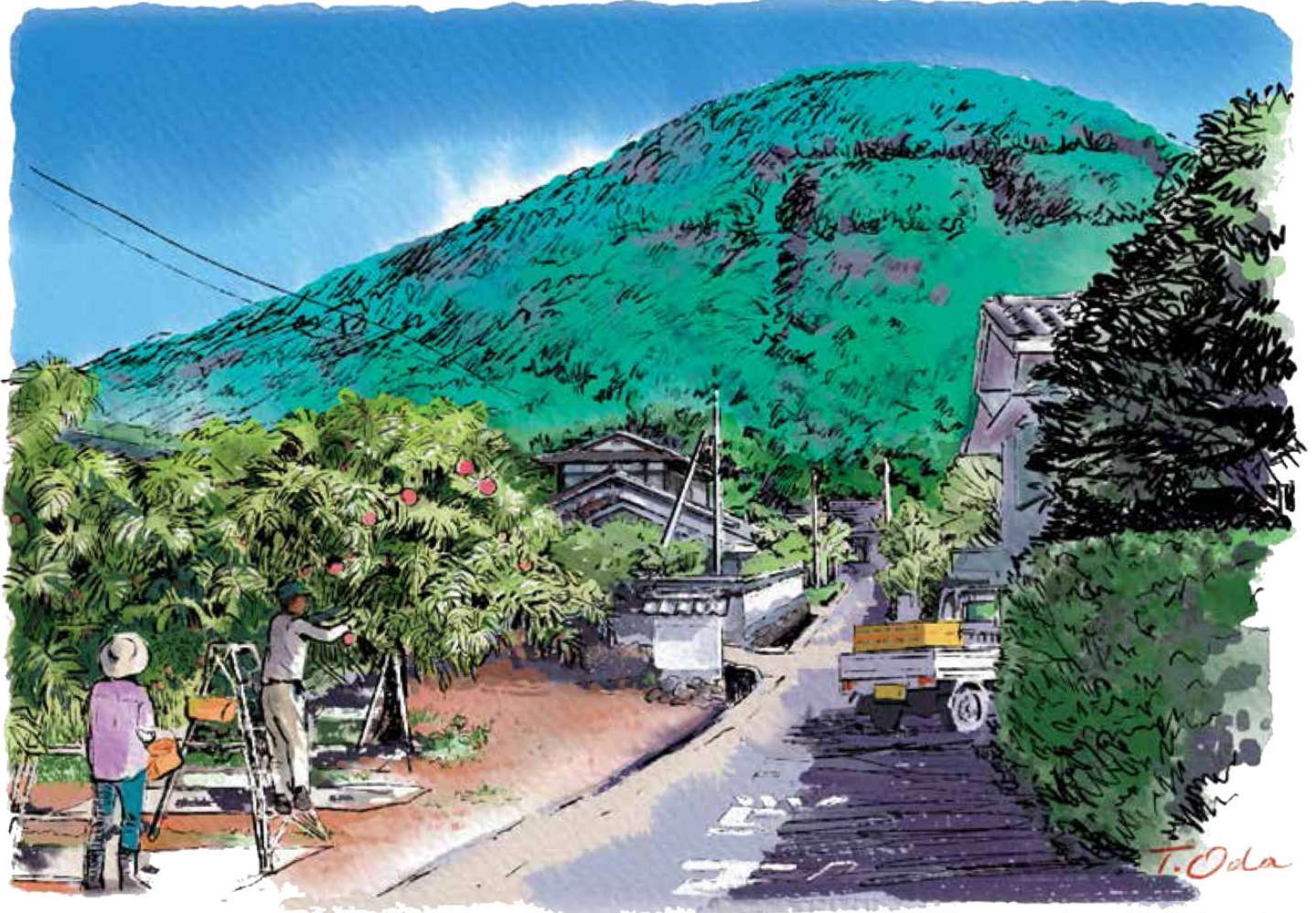


発行／公益社団法人山梨県看護協会 〒400-0807 甲府市東光寺2丁目25-1 TEL(055)226-4288 FAX(055)222-5988  
発行責任者／佐藤悦子 印刷／有限会社クリップ



笛吹市／山梨岡神社への参道と笈形焼きの御室山

## 笑顔 スナップ!

### 春日居総合リハビリテーション病院

患者さんの自立に向け最大限の力を出していただけるような専門性の高い看護を提供することを理念に掲げ日々頑張っています。



看護部長と共に



「患者様ファースト」をモットーに日々頑張っています



元気!笑顔!フレッシュ!

## Contents

山梨県看護協会会長あいさつ	2
前山梨県看護協会会長古屋玉枝様が 日本看護協会名誉会員に	2
令和5年度理事会メンバー・新役員・職能委員会紹介	3
職能委員会 職能交流会報告	4
フェスタ看護事業	5
新「研修情報管理システム」運用のお知らせ	5
令和5年度地区支部の取り組み	6~7
コロナ禍を乗り越え、今思うこと	8~9
うちの職場自慢 その69	10
シリーズキャリアアップへの耳寄り情報 No.5	10
ナースのママ・パパ奮闘記 No.56	11
Topic&Information	11
令和5年度 理事会報告	12
INFORMATION／編集後記	12

看護職のあなたをサポート会員特典もいろいろ

**山梨県看護協会への  
入会手続きはお早めに!!**



山梨県看護協会会員数 5697人 (令和5年8月6日現在)

## 会員の声を反映させた 協会活動でありたい

山梨県看護協会 会長 佐藤 悦子



令和5年6月23日に山梨県看護協会総会を終えて、役員の新旧交代から新体制での協会活動がスタートいたしました。私も会長として2期目を認めていただきました。どうぞよろしくお願いいたします。

1期目は新型コロナウイルス感染症拡大で大混乱の中での会長就任でした。しかし、どこに行っても看護職の皆様の懸命な取り組みに触れ、私自身が励まされてまいりました。少しでも看護協会としてできることは何かを必死で考え、皆さまの声を聴きながら行動しなければならないという思いに突き動かされてきた2年間でした。

2期目に入りました今は、今まで積み上げてきた取り組みを大切にしながら、ポストコロナ時代における社会のニーズを的確に捉え、先を見越した事業にも取り組んでいきたいと考えております。

看護協会は看護職の皆さまとともに創り上げていく組織活動です。理事会を中心に、地区支部活動、職能活動、委員会活動を柱に会員の皆さまの声を反映させた活動にしていきたいと考えます。どうぞ皆さまの声をお届けください。

「世の中がどのように変化しようとも『看護』は、その人に向かい合い『信・愛・敬』という人間へのまなざし、つまり心の姿勢を核として、科学的な根拠に基づいた確かな知識と卓越した技術を駆使して、問題解決へ向けて共に活動していくことである。」

望月弘子名誉会長が私たちに残して下さった言葉です。看護協会

看護教育研修センターの玄関に県産木に刻んで掲げました。この言葉の持つ意味を一つ一つかみしめ、看護専門職としての自覚と誇りを持ってともに取り組んでいきましょう。

世の中がどのように変化しようとも「看護」は、その人に向かい合い「信・愛・敬」という人間へのまなざし、つまり心の姿勢を核として、科学的根拠に基づいた確かな知識と卓越した技術を駆使して、問題解決へ向けてともに活動していくことである。

望月弘子名誉会長のことば

望月弘子名誉会長が残してくれた言葉

### お知らせ

令和5年度 日本看護協会通常総会において  
前山梨県看護協会会長 古屋玉枝様が  
名誉会員に承認されました。

「日本看護協会名誉会員」とは、つぎの要件を満たす会員を県看護協会が推薦して、選考を経て日本看護協会通常総会に議案として上程され審議・決定されます。

**要件【被推薦者】** 看護職者であり原則として75歳以上の者

- 1) 県協会の役員、委員として通算15年以上就任し、かつ本会会員歴30年以上で協会活動に貢献し、看護事業の発展に功績のあった者
- 2) 本会及び県協会の役員、委員として通算15年以上就任し、かつ本会会員歴30年以上で協会活動に貢献し、看護事業の発展に功績のあった者
- 3) その他、協会事業及び看護界の発展において、顕著な功績があった者

現在、当看護協会の  
日本看護協会名誉会員は  
松野かほる様  
安達 弘子様  
里吉 和子様  
藤巻 秀子様  
古屋 玉枝様  
の5人のみなさんです。



公益社団法人 山梨県看護協会

令和5年度 理事会メンバーをご紹介します

会員の皆様のご協力をお願いします。

会長 佐藤 悦子(再)
副会長 飯野みゆき
副会長 遠藤みどり(新)
専務理事 小川 忍(新)
常任理事 岡本 理恵
保健師職能理事 飯島 俊美(新)
助産師職能理事 小泉夫美子

看護師職能理事 井上 勝美
准看護師理事 武藤 好世(新)
中北地区理事 斉藤 寿美(再)
中北地区理事 渡辺亜矢子(新)
中北地区理事 新田 妙子(新)
峡北地区理事 清水かおり(新)
峡東地区理事 水上さつき

峡東地区理事 矢崎 貴恵(新)
峡南地区理事 志村 記子
富士・東部地区理事 渡邊 篤
監事 中込 正純
監事 清水しほり(再)
監事 藤巻 秀子

(新)新しく承認された役員 (再)再任された役員

新役員紹介

会員の皆様の声を活かし、会員と共に歩む活動をめざします。どうぞよろしくをお願いします。

- ①抱負
②趣味

副会長 遠藤みどり



- ①時代の変化をとらえながら、看護職が専門力を発揮できるように協会活動に専心していきたいと思えます。
②映画鑑賞、料理、ビーズ手芸です。

専務理事 小川 忍



- ①会員の方々の声を聴き、専門職団体としての協会活動に尽力していきたいと思えます。
②ゴルフを始めて数年ですが楽しく、はまっています。

保健師職能理事 飯島 俊美



- ①行政・病院・産業分野等様々な場所で働く保健師が今後もやりがいを感じる活動ができるよう取り組みます。
②旅行です。

准看護師理事 武藤 好世



- ①准看護師の仕事をもっといろんな職種の方々に理解してもらい職種連携を進めたいと思えます。
②韓流ドラマ、特に医療系ドラマが好きです。

中北地区理事 渡辺亜矢子



- ①「繋ぐ」ことを意識し取り組みたいです。
②景色など素敵だなと思うものを観ることです。

中北地区理事 新田 妙子



- ①「地域包括ケアシステム」「多職種連携」に向け、時代のニーズに応えられるよう現場の声をつなぎます。
②旅行です。

峡北地区理事 清水かおり



- ①看護協会の活動を学び、地区支部と協会のパイプ役地区支部のパイプ役として役割を果たしたいと思えます。
②趣味とはいえませんが、ウォーキングを少しずつ始めています。

峡東地区理事 矢崎 貴恵



- ①微力ではありますが、看護協会と地区支部のパイプ役として役割を果たしたいと思えます。
②ドラマ鑑賞です。

令和5年度 職能委員会

推薦委員会

保健師 職能委員会

山崎 洋子 健康科学大学
志村 和美 南アルプス市役所
武藤 陽子 甲州市役所
小林扶津紀 西桂町役場
大久保知香 峡東保健福祉事務所
小川 理恵 山梨産業保健総合支援センター
山上真由美 甲州市役所
佐野千代子 南部町役場

助産師 職能委員会

神山とき江 山梨県立大学
高尾 敏世 富士吉田市立病院
伴野 理恵 市立甲府病院
柿島 愛 甲府共立病院
望月 美里 独立行政法人国立病院機構甲府病院
渡邊 智美 都留市立病院
齋澤 幸世 山梨赤十字病院
中村 知華 山梨県立中央病院

看護師 職能委員会

内藤 由華 山梨県立中央病院
杉田 俊江 山梨大学医学部附属病院
功刀 恵子 峡南病院
依田 桂子 巨摩共立病院
喜多英美里 上野原市立病院
保坂 栄子 市立甲府病院
原 美智子 富士温泉病院
上條 真澄 三生会病院
小山 尚美 山梨県立大学
藤原 恵 かいこま訪問看護ステーション
中川百合子 介護老人福祉施設トリアス
都丸 直美 都留市立介護老人保健施設つる
依田 知美 在宅支援センター甲州ケア・ホーム
坂本 真紀 医療法人社団高原会
幡野 清美 介護老人保健施設サンビューふじかわ

村松 秀子 山梨県立中央病院
松野 敦子 山梨県総務部職員厚生課
飯室佳也子 巨摩共立病院
畠山 康宏 笛吹中央病院
川窪三陽子 飯富病院
松島美由起 山梨赤十字病院

選挙管理委員会

渡邊あゆみ 山梨県立中央病院
保坂 理恵 中北保健福祉事務所
飯塚 美和 山梨県立北病院
佐野 里美 甲州市立勝沼病院
白坂 理恵 峡南医療センター富士川病院
堀内 英子 山梨赤十字病院

# 令和5年度の 職能委員会 活動報告

通常総会に続いて開催された令和5年度職能別交流会において、職能委員ごとにさらなる専門性を発揮していくための活動方針を掲げました。会員の皆様には、各委員会活動にご期待いただきたいと思います。

## 保健師 職能委員会

### 保健師活動の原点をふまえ、看護職間及び多職種と連携・協働しながらすすめる地域づくり

保健師職能委員長 飯島 俊美



令和5年度保健師交流集会は、「変化する健康課題への対応を通して保健師活動の原点や役割を学ぶ～コロナ禍の経験の振り返りとこれからの活動に求められること～」をテーマに、7月1日に4年ぶりに集合研修で開催しました。山梨県感染症対策センター総長の藤井充先生からは、今後の保健師活動への展望として、「保健師活動の基本を大切に」「健康危機管理への備え」「プレイヤーからマネージャーへ」などの講義を、また、グループワークでは、コロナ禍の様々な場での活動を

共有後、この体験をまとめ、伝承していく必要性などを確認する機会となりました。

今年度の委員会活動目標は①地域共生社会の実現に向け、保健師の専門性を高める②保健師活動の「見える化」を強化する③保健師の連携を強化しネットワークを推進するの3つを掲げ、時代の要請に応える保健師活動が展開できるよう、委員皆で力を合わせ取り組みます。今年度も職能委員会活動へのご支援ご協力をお願いします。

## 助産師 職能委員会

### すべての女性の健康増進に向けて、助産師活動を考える

助産師職能委員長 小泉 夫美子



助産師は専門的な知識・技術に基づき周産期ケアを提供するだけでなく、すべての女性の生涯を通して健康問題に関わる役割があります。助産師交流集会では「助産師が行ういのちの授業（性教育）・誕生学」について誕生学アドバイザーの海野聖子先生に講演して頂きました。性教育を行うことで、自己肯定感が高まる、自分も他人も大切にする、性に関して肯定的にとらえる、性的トラブルを避けられる。特に助産師は、新生児のおむつ交換時からプライベートゾーンのケアを話

すことや、学校や地域コミュニティを活用し積極的に活動することで「いのちの安全教育」につなげられることを学びました。助産師職能委員会の今年度の目標は①助産師が周産期や女性とその家族の健康問題に関わる役割を発揮するための研修を行い支援する②県民の健康な生活の実現に貢献するための事業推進③周産期ケアに関する現状調査を行い示唆を得る。助産師職能委員会活動にご支援ご協力をお願いします。

## 看護師 職能委員会

### 看護師の未来を切り拓く

看護師職能委員長 井上 勝美



令和5年度の看護師交流集会は、昨年度に引き続きHRDサポート代表の樋口しのぶ先生を講師に迎え「続・働き続けられる職場づくりを目指して～心理安全性をD&Iとともに～」をテーマに、7月14日に講演をして頂きました。心理安全性をつくるための組織づくりと、これからの時代、生産年齢層が更に減少していく中で、人材の多様性（ダイバーシティ）を認め、受け入れて活かすこと（インクルージョン）が、これからの組織には必要であることを学んだ講演でした。

今年度の活動として領域Ⅰでは、①若手看護師の就業状況に関する現状把握と課題を見出すための情報収集を行うこと②急性期病棟における認知症患者との関わり方をの研修を昨年に引き続き企画したいと考えています。領域Ⅱでは、看護技術の向上を目的とした研修を参加者のニーズに合わせたテーマで、リモート研修を企画していきます。今年度も看護師職能委員の活動にご支援ご協力をお願いします。

# 第45回 看護大会 フェスタ看護事業の取り組み報告

4年振りに一般会員の参加を得て、「看護大会」を看護の日の5月12日にアピオ甲府で、総勢200人の参集により開催いたしました。

表彰式では、看護功労者19名と県民の看護師さん5名に表彰状と記念品が贈られました。その後の記念講演会では、長崎幸太郎知事により、「安心・豊かさを実感できるやまなし」に向かって今看護職に期待することの演題で講演をいただきました。



アピオ甲府式典会場



表彰者のみなさん

長崎知事の講演

## 令和5年度 看護功労者知事表彰

雨宮 邦江	山梨市役所	金井奈穂子	山梨厚生病院
佐野千代子	南部町役場	高橋 好美	加納岩総合病院
梶原真由美	富士河口湖町役場	三浦 美貴	富士温泉病院
小泉夫美子	山梨大学医学部附属病院	杉本 正代	富士吉田市役所
神田 明美	国立病院機構 甲府病院	内田 智美	内田皮ふ科
井上 砂織	巨摩共立病院	長田江津子	甲府城南病院
佐藤あけみ	白根徳洲会病院	小石川好美	市立甲府病院
杉山 千里	山梨大学医学部附属病院	深沢 久美	山梨県立中央病院
塚越 暁美	訪問看護ステーションほっと・ほっと葎崎	堀 忍	公益社団法人 山梨勤労者医療協会
細田 明子	葎崎市立病院		

## 第28回 県民の看護師さん

植屋いずみ	富士北麓 訪問看護ステーション
齊藤 公子	山梨県立北病院
白砂 麻里	白根徳洲会病院
夏目 康行	山梨県立中央病院
堀井 悠	山梨大学医学部附属病院

## 新「研修情報管理システム」の運用を 令和6年4月から開始します

**第一報!**

山梨県看護協会では、研修申込や支払い等について山梨県看護協会ホームページの「研修情報管理システム」を使用します。只今、運用開始に向けて準備を行っています。会員のみなさまには、進捗状況をお伝えしていきますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

研修の申込には、マイページの登録が必要になります。マイページでは、お問い合わせ機能、アンケート機能、看護協会からのお知らせの配信機能等があります。また、オンライン受講の場合では、マイページが必須です。

マイページ登録の時期、方法は後日お知らせします。一度登録すれば、次回からは氏名や会員番号等の入力不要です。

**キャリアナースへの登録はお済ですか?**

「研修情報管理システム」では、山梨県看護協会での研修受講歴が連動して登録されます。また、電子会員証がスマートフォンに表示されるようになり、更に利用が簡便になります。



## 中北

新しい取り組み、  
情報発信を…

中北地区支部長 小池 由紀恵



中北地区支部では、去る5月25日(木)に令和5年度の通常総会を参集型で開催させていただきました。記念講演では、「看護師が笑顔で元気に働き続けるために」と題し、吉本興業所属、山梨県在住の杉本二郎(三枝亭二郎)氏に講演いただき、笑うことの大切さを実感し、とても楽しい時間を過ごすことができたとの感想を参加者の方々よりいただきました。久しぶりに参加者の皆様のお顔を拝見しながらの総会・講演会が役員一同喜びを感じました。

山梨県看護協会の中で中北地区は会員数が多く、看護学校等との関連が強い地域と考え、今年度の研修は「看護職のための社会人基礎力」を高橋恵先生に講演いただきます。また、約3年もの新型コロナウイルス感染症が5類になり、今年度は地域住民の方々に向けた活動も行い、看護の思想の普及ができるように取り組んでいきたいと思っております。



## 峡東

看護の力が発揮できる  
活動を目指して

峡東地区支部長 金井 奈穂子



峡東地区支部は今年度定期総会を対面で開催し、支部としても看護功労者知事表彰を受賞した5人の方をお祝いすることができました。総会後には現場に活かせる研修として、三河貴裕先生による「With コロナ～5類移行による看護職員への影響～」と題した記念講演を開催しました。また、コロナ禍の中で他職種と共同で「医療と介護の連携の手引き」の見直しを進め、サブタイトルに「入退院連携ルール」をつけた改訂版を関連機関や事業所に配布しました。今年度はその周知や活用を進めていく予定です。その他、リフレッシュ研修や市民公開講座、そして地域包括ケアの推進に向けた継続看護(多職種連携)研修も企画していますので、是非ご参加ください。会員の皆様が各々の立場に応じて看護の力が発揮できますよう、役員一同努力して参りますので、支部活動へのご支援・ご協力をお願いいたします。



# 地区支部の 取り組み

報告

新型コロナウイルス感染症が2類から5類に移行し、活動制限が緩和される中、各地区支部の特性に合わせた研修計画が盛り込まれ、医療介護、多職種連携、在宅医療や住民への啓発活動の推進に取り組んでいます。



## 峡南

看護職の連携強化と  
地域住民との触れ合い  
を通して活気ある  
支部活動を目指して

峡南地区支部長 白坂 理恵



峡南地区支部では、「地域で働く看護職の連携を強化し顔の見える関係づくり」をもとに活動を行っています。今年度は、新型コロナウイルス感染症が5類へ移行し縮小されていた支部での活動も活性化され活動ができるようになってくるのではと期待しています。今年度、トピックス研修では「感染症対策」、地域住民向け研修では「在宅での看取り」を計画し、看護研究発表会も予定しています。

高校生の1日看護師体験を実際に受け入れたり、出前授業の依頼もきています。「一日まちの保健室」の計画もあり、感染状況に注意し、対面形式とハイブリット形式を取り入れながら、会員や地域住民の期待にそえるよう役員一同努力して参りますので、支部活動への会員の皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いたします。



## 峡北

顔の見える連携を  
目指して

峡北地区支部長 角野 加世子



峡北地区支部は、感染症や自然災害への対応力強化を行ないながら、看護活動と地域社会の協働が行なえるよう、地域包括ケアシステムの推進を図ることを方針にかかげ、取り組んでいます。昨年度は継続看護研修会として、「コロナ禍における看護職員の心のケア」「地区支部内で起こりうる自然災害を知る」「地域で療養する患者さんを支援する事例検討」を企画し、後者2つは3年ぶりの対面研修となりました。事例検討会はグループワークを行ない、提供していただいた事例を深めるため、参加者が所属する施設の看護実践や取組を報告し合い、共有することで多くの学びを得ることができました。参加者の満足度も高く、改めて対面研修を行なう意義が体感できました。今年度も支部活動を通じて、互いの施設の役割や特徴を知り、顔見知りになることで、日常的な繋がりを持つ機会になるよう努めて参ります。



## 富士・東部

看護職の連携強化と  
地域住民の健康・福祉の  
増進を目指して

富士・東部地区支部長 奥 立美



富士・東部地区支部では、地域の看護職の連携を強化し、地域住民の健康と福祉の増進に寄与することを支部活動の目的として掲げ活動を行っております。

ここ3年間の会議・研修会はオンライン開催でしたが、コロナが5類に移行された今年度は参集しての開催を予定しており、自然災害・富士山噴火時の看護職の役割、また、日々の看護とは少しかけ離れたリフレッシュ研修等看護職が安心して働ける環境づくりが出来る内容を企画しております。感染対策に留意し実りあるものとしていければと思います。

これからも会員の皆様のニーズに沿って富士・東部地区支部の連携の輪を広げた活動を行っていきたく考えております。引き続きのご支援、ご協力をよろしくお願いたします。





# \コロナ禍を乗り越え、今思うこと

## コロナ禍に入職し3年目を迎え思うこと

中北保健福祉事務所(中北保健所)  
健康支援課 七澤 耶々



私が県職員として入庁し、あっという間に3年目を迎えました。1、2年目は、本来の保健所の姿を知らぬまま、コロナ感染症関連業務に追われていました。BCPにより、多くの保健事業や会議等が中止となったため、活動の場が限られ、保健師としての経験の浅さや技術力に不安を感じていました。

今年度から、中止されていた全ての業務が動き出す3年目は、2年間思うように活動できなかった分、事業企画や個別支援に一層力を入れていきたいと考えています。数年ぶりに会議等を再開させるのは容易なことではありませんが、広域的な健康課題に取り組み、地域住民の支援体制整備を図ることが保健所の役割の1つです。関係機関と協働しながら、地域の健康課題解決に向けて取り組んでいきたいと考えています。また、災害対策を踏まえた予防的視点を持ちつつ、療養者の想いに寄り添った個別支援も引き続き、充実させていきたいと思っています。



電話相談中

## 3年目を迎えて

山梨大学医学部附属病院4北病棟 武持 舞



産科病棟で働き始め今年の春で三年目を迎えました。就職当初は不安でいっぱいでしたが、先輩方にひとつひとつ教えていただきながら日々の業務について学び、たくさんの妊産褥婦さんに関わりながら助産師としてできることが増え、やりがいを感じています。七月からはリーダー業務が始まります。まだ自分の仕事で手一杯になってしまう時もありますが、より幅広い視野を持って周囲に目を配り、他のスタッフと協力しながら安心・安全な看護を行っていきたくです。また、この二年間でコロナ陽性患者の分娩、感染病棟への派遣など、感染対策が必要な状況下での看護も経験しました。六月から立ち会い分娩も再開となり、少しずつコロナ流行前の病棟が戻ってきています。感染対策は継続しながら、女性とそこそご家族が新たな生命の誕生の喜びを分かち合い協力して楽しく育児ができるように、助産師として寄り添った支援を行っていきたくです。



新生児の検温中

## コロナ禍に入職して3年目を迎え思う事

甲州リハビリテーション病院  
看護師 五味 春花



私は入職3年目を迎え、当初は病院での実習経験が浅かったことによる不安も大きかったが、先輩方の熱いご指導のもと日々知識や技術の習得に励むことで、「看護を提供している」と実感する場面が増えてきました。また、患者・家族のニーズを確認し、患者の「その人らしさ」を第一に考え、担当看護師として気付いたことを発信しながら、退院支援を行う事ができるようになってきました。

現在、排泄機能委員会に所属しており、病棟のトイレ誘導率を上げるためにOJTの学習会を通して排泄についての知識を病棟スタッフに周知する取り組みを行っています。日々の看護を通して、まだまだ知識や技術の未熟さがありますが、できる事が増えていく中で自信を付け探求心を持ちながら看護を行う中でやりがいを感じる事が出来ています。

これからも日々患者一人一人と向き合う時間を大切にし、知識、技術の向上に努めていきたくです。



排泄委員としてスタッフへOJT実施



### 3年目を迎えて思うこれまでとこれから

都留市立病院 看護師 笠井 美奈

就職した当初はコロナ禍の中で不安を抱えながらも様々な患者さんと関わり、多くの学びを得ることができました。また、経験の無い看護実践があれば積極的に自分からやらせていただいたりして、経験を積むことで業務に早く慣れるように心がけました。3年目を迎えて改めて看護の奥深さや難しさを日々痛感しています。これまでの経験を通じて、身体の健康はその人の人生に強く結びつくものだとつくづく思います。特に内科病棟では慢性的な疾患を抱えもつ患者さんが多く、身体の状態だけではなく、どのような療養を望んでいるのかを理解して看護を行いたいと思います。今後も患者やその家族の想いを尊重し、希望に沿った生活が送れるように看護介入を通じてサポートしていきたいです。また、身体の状態は日々変化する為、これまでの学びを活かしてどんな状況においても臨機応変に対応ができる看護師に成長していきたいです。



点滴準備中



### コロナ禍に入職し3年目を迎え思うこと

白根徳洲会病院 遠藤 浩士

コロナ禍に入職し、看護師として3年目になりました。はじめは戸惑いも多く、覚えることも沢山ありましたがその分できる事も増えてきました。

いまだ収束の兆しが見えない中、コロナで私たちの生活様式は一変し、行動制限などで今まで普通に行っていたことが行えないというストレスを抱えて生活してきました。職場でもコロナの患者を受け入れたり、クラスターが発生し普段当たり前に行ってきた看護が十分に出来ない日が続く患者さんは勿論の事、私たち自身も大きなストレスを抱えながら看護を行ってきました。しかし、学生の時、コロナにより実習にいけなかった時の思いや就職した際の不安を思い出し、患者さんと関わっている喜びを感じながら、患者さんから多くのことを学び自分の成長へとつながったと思っています。

まだまだ新型コロナウイルス感染症への警戒は続いています。コロナ禍で、患者さんは、病気の辛さだけでなく、大切な人に会えない辛さを抱えながら入院しています。これからも患者の思いに寄り添う看護を大切に業務に邁進していきたいと思っています。



カルテ入力中

## 看護職員の離職にコロナが与えた影響

### ～「2022年 病院看護実態調査」結果～

山梨県は、17施設が回答し、新卒看護職員の離職は8.6%（2021年度末）で前年度より3ポイント増加

（全国では、新卒看護職員の離職率が10.3%に増加）

日本看護協会が毎年、病院看護職員の需給動向や労働状況、看護業務の実態などの把握を目的に、「病院看護実態調査」を実施しています。

調査対象は、全国の病院8,165施設の看護部長に回答を依頼、回収率は36.3%でした。

日本看護協会によると、新卒採用者の離職率は、同方法での調査実施の2005年以降、初めて10%を超え、離職率増加の背景には新型コロナウイルス感染症の影響が一定程度あったと考えられ、2021年度の早退職者が増

加したと回答した病院は約35%で、前年度調査よりも増加し、そのうちの約38%に新型コロナが影響していた。

看護職員離職率

(2022年 病院看護実態調査結果)

	2021年度		2020年度	
	山梨県	全国	山梨県	全国
回答施設数	17	2,659	23	2,432
正規雇用看護職員	7.4%	11.6%	8.7%	10.6%
新卒採用者	8.6%	10.3%	5.8%	8.2%
既卒採用者	13.4%	16.8%	10.9%	14.9%

日本看護協会 広報部





## 地域住民の生活を支える担い手として 富士河口湖町役場 渡辺 里恵

富士河口湖町は富士山と4つの湖を有する風光明媚な景観と豊かな自然に恵まれ、国際観光地として発展しています。今年には富士山世界文化遺産登録10周年と町政施行20周年を同時に迎える節目の年になりました。記念イベント等も開催される予定で町全体が盛り上がっています。

3年を超える新型コロナウイルス感染症の影響で、住民の意識や生活様式が大きく変化し、改めて公衆衛生を基盤とした地域看護活動を見直す機会となりました。

町では近年3人の保健師が採用され、保健師の専門性を高める人材育成を体系的に行う必要性を感じています。庁舎内では分散配置となっていますが、やるとなったらチームワークよく取り組むことができるところが自慢です。まずは従来実施してきた事例検討会や災害時活動検討会の目的や位置づけを見直すことから始めています。

今後も地域の住民の皆さんの生活に寄り添いながら、安心して生活できる富士河口湖町を目指していきたいと思っています。



## 働きやすい職場を目指して ～ONE TEAMで頑張っています!!～ 赤坂台病院 一般病棟 加藤 厚

赤坂台病院は一般病棟48床、療養型病棟52床からなる病院です。

私が当院に籍を置いてから4年になります。元々は妻が育児休暇明け、フルタイム勤務へと復帰するため、私自身が家事・育児に協力していく必要性があり、年間残業時間がほとんどない当院の話の伺い転職しました。

子どもの行事時の日程調整や、急な体調不良等で迎えが必要な場合に職場の上司・同僚の方々がいいつも快く対応して下さり、仕事と家事・育児を両立しやすい環境であると思います。

小さな病院であるため、家庭的な雰囲気ではありますが、各々がプロ意識を持ちながら患者に丁寧に対応しています。

他方、病院の機能上受け入れる患者層は慢性期やターミナル期が中心となるため、地域中核病院のように患者が治療を経て社会に復帰していくケースは少ないですが、呼吸器をつけていた患者の呼吸器が離脱し、在宅療養へ移行することができた成功体験もあり、急性期とはまた異なる喜びを味わうことができる病院だと感じています。

## 山梨認定看護管理者しずくの会が発足しました

新型コロナウイルス感染症の流行は、看護管理者にとって正確な情報・分析・判断(決断)・発信の連続であり、まさに看護管理能力が求められました。大切なケアを時には提供できず、倫理的葛藤をかかえた看護職たちを前に、この困難を乗り越えるひとつの力となったのが自組織を超えた看護管理者とのつながりでした。私たち認定看護管理者は、山梨には40人が現在登録されています。その中の有志がこれまでの経験を地域住民の健康増進、看護の質向上に寄与するために更なる「自分磨きの場」「つながりの場」を作りたいと考え「山梨認定看護管理者しずくの会」を立ち上げました。

「しずく」の名前の由来は、看護の現場で時に流す汗や涙の輝き、しずくがあつまり水になることで様々な形に変化できる柔軟性であったり、「涓滴岩を穿つ(けんてきいわをうがつ)」のごとく、長い歳月がかかったとしても、大切にしたい看護や新たな道を切り開く力となれるようにとの思いを込めました。

しずくの会の皆様と一緒に小さな歩幅ながら前に進められることを幸せに感じています。



SERIES  
キャリアアップ  
への  
耳寄り情報

CAREER

No.5

山梨認定看護管理者しずくの会  
村松 裕子

## ナースの ママ・パパ 奮闘記

夫と協力しながら育児・仕事に奮闘している篠原さんをご紹介します。



GW  
帰省先の  
新潟にて

## 親として看護師として

あけぼの医療福祉センター 通園(タムタム) 篠原 綾弥香

私は4歳の女の子・2歳の男の子のママです。看護師10年目で、一人目の育児休業明けからあけぼの医療福祉センターで働いています。

夫は土日祝日勤務で、帰宅時間も遅いため、平日は保育園の送迎や食事・入浴等の育児、土日祝日は1日中子ども2人の世話をワンオペでこなしています。夫が休日の時は、入浴・寝かしつけ等の育児、食器洗い等の家事を夫自ら積極的に行っています。慌ただしい日々ですが、時には平日に時間休をとって、買い物やカフェで過ごすなど自分だけのリフレッシュ時間を作るようにしています。

現在の部署は、医療型児童発達支援センター「タムタム」で平日・日中のみの勤務です。就学前の重症心身障害児や肢体不自由児が通園し、製作・ボッチャ等の活動、近所の公園や保育園に外出し、医療的ケアや発達支援を行っています。前の勤務先では成人を対象にしていたため、小児看護・重心看護を先輩方から日々学んでいます。看護師としてだけでなく、同年代の子を持つ親としても、育児の苦労や悩みに共感しながら、児や保護者に寄り添える看護を目指しています。

家族や職場からの協力を得つつ、親としても看護師としても成長できるよう、育児・仕事に「奮闘」中です。

## Topic & Information

### 「看護多機能事業所まいほーむさるはし」開設の紹介

～住み慣れた我が家で暮らし続けていけるように～ 医療法人郡内共立福祉医療会  
看護多機能事業所まいほーむさるはし 所長 松嶋 久美

「看護多機能事業所まいほーむさるはし」は、富士東部圏域で第1号の看護小規模多機能型居宅介護事業所です。訪問看護ステーションさるはしを併設し「訪問看護」「訪問介護」「通い」「泊り」サービスを組み合わせ、24時間365日切れ目のないケアを提供し、在宅介護の限界点を上げることを目指します。既に登録29人を超えての希望者がいます。インスリン注射、バルンカテーテル留置、在宅酸素の利用者を受け入れ、今後はターミナルケアが必要な利用者様を受け入れていく予定です。

当事業所の方針は、①自宅と同じようにつろげる空間を目指します。

②最期まで住み慣れた我が家で暮らし続けたいと思う利用者と家族を支え



看護師皆でより良い看護サービスについて語り合う

るために医師を始め多職種と連携していきます。③地域の方々とも交流し、住み続けられる町づくりに取り組みます。④働く職員も楽しくやがいをもち、健康を守りながら働ける職場を目指します。となっています。

誰もが迎える人生の最期、その過程を安心した居場所で暮らし続けられる、「まいほーむさるはし」が素敵な場所となることが私達の役割であり使命であると考え、職員皆で頑張ります。



看護多機能事業所まいほーむさるはし開所の決意を述べる

# 令和5年度 理事会報告

以下について承認されました。

## 第1回 令和5年4月11日(火)

### 協議事項

1. 令和5年度通常総会の運営について
2. 訪問看護ステーション等の組織規則の一部改正について
3. 令和6年度日本看護協会通常総会代議委員・予備代議委員の推薦について
4. 令和5年度看護大会及び祝賀会について

## 第2回 令和5年5月16日(火)

### 協議事項

1. 令和4年度事業報告について
2. 令和6年度日本看護協会通常総会代議委員・予備代議委員について
3. 令和5年度通常総会会員への招集及び通知について
4. 令和5年度常任委員会・特別委員会・認定看護管理者教育運営委員会の委員の選出について

## 第3回 令和5年6月5日(月)

### 協議事項

1. 令和5年度山梨県看護協会通常総会運営・担当役割等について
2. 令和5年度第4回理事会について
3. 令和4年度決算報告について
4. 令和4年度決算確定に伴う令和5年度資金収支予算及び収支予算の補正について
5. 債券の買換えについて

## 第4回 令和5年6月23日(金)

### 協議事項

1. 会長、副会長、専務理事の選定について
2. 会長代行及び専務理事代行優先順位について
3. 業務執行理事の業務分担について
4. 令和6年度総会日程について
5. 令和5年度総会議決事項等の会員への周知について
6. 事務局長の交代について



## 山梨県看護協会 INFORMATION

■ 令和6年度 山梨県看護協会通常総会 令和6年6月21日(金)に決定しました。

※時間及び内容については、新型コロナウイルス感染症の情勢をみながら検討していきます。

### ■ 安全推進委員会からのお知らせ 医療安全に関する顔が見える意見交換会

～日々の疑問や困りごとを話してみませんか?～

日 時: 令和5年11月7日(火) 14:00~16:00

開催方法: WEB開催 参加費: 無料

申込方法: 山梨県看護協会ホームページからお申し込みください。トップページ→研修・交流会→研修申込→

委員会研修→安全推進委員会

申込締切: 9月30日(土)まで



多くの皆様のご参加をお待ちしています

### お気に入りの一枚

家族の仲間入りをした「小虎(こた)くん」です。ずっと飼いたかった念願のワンちゃん。かまってほしい時はお腹を見せてアピールしたり、甘えん坊でやんちゃな小虎に毎日家族みんなが癒されています。これからの成長と一緒に過ごす時間が楽しみです。

投稿者: 小林 幸野 (山梨県立中央病院)



※このコーナーでは、会員の皆様から「お気に入りの一枚」を募集しています。ペットに限らずご提供よろしくお願ひします。送信先: senm@yna.or.jp 広報担当

### ■ 2023年度山梨看護学会のご案内

開催日時: 令和5年12月2日(土) 来館による一部公開収録

WEB公開: 令和5年12月11日(月)~12月25日(月)

学会テーマ: 「暮らしをつなぐ看護」

内容(予定):

- ① 演題発表・シンポジウム・一言写真第2弾
- ② 特別講演 秋山正子先生(株式会社ケアーズ代表取締役、白十字訪問看護ステーション統括所長、認定NPO法人マギーズ東京センター長)

☆詳細は、山梨県看護協会の学会ホームページ・学会のご案内等をご覧ください

### ■ ホームページをリニューアルしました!!

ホームページを作成してから初めての大きなリニューアルです。

#### 【POINT】

- とても見やすくなっています。
  - 検索しやすい! ● Q&Aを作成しました。
  - 望月弘子名誉会長のお部屋もあります。
- 素早くアクセスできるように工夫してありますので、ぜひご覧ください。



### 【笑顔スナップ】春日居総合リハビリテーション病院

4月に病院名を「春日居サイバーナイフリハビリ病院」から「春日居総合リハビリテーション病院」にリニューアルしました。

スタッフ一同、地域に貢献できる病院となれるよう、より一層努力していきます。



### 編集後記

私たち広報委員は、各支部から看護師・保健師が委員として集まり話し合いを行っています。立場も働いている場所も違う仲間の意見からは多くの情報や刺激を得られます。広報委員になった役得です!

今後も様々な立場から情報発信していきますのでよろしくお願い致します。